

人生の“わざ”と智恵

人類が自然から学んできたこと—
最先端の科学もここから生まれた



自然の力をもらう

中国の漢方、西洋のハーブ。昔の人が発見した自然の力は、今でもぼくたちの暮らしのなかで生きている。自然と人間を深く結びつけている伝統的な治療法は、最先端の医療現場に取り入れられることもある。



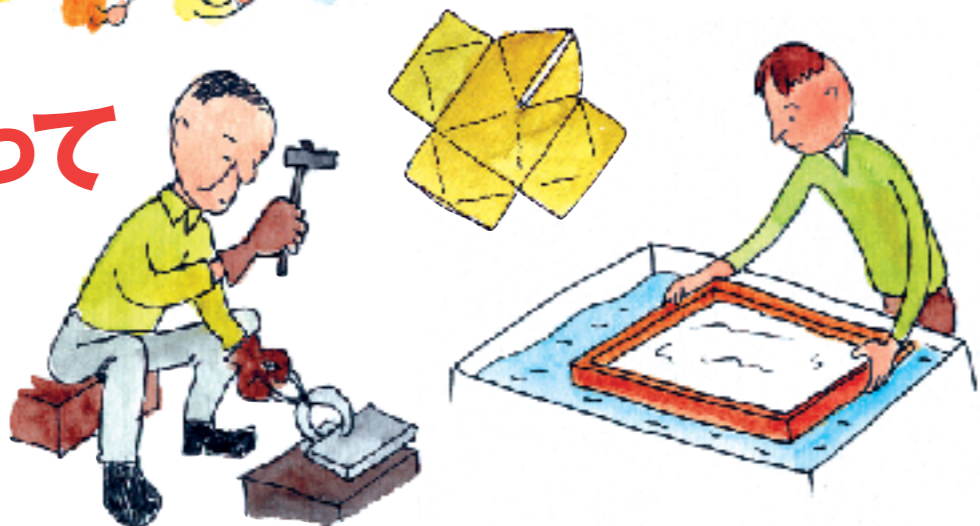
伝えられること、伝えていくもの

おじいちゃんやおばあちゃんから教わる、昔の遊びや、生きていく知恵。ご近所や地域の共同体（コミュニティ）に伝わるお祭りなどの行事、方言、郷土料理……。世代を超えて受け継がれてきたものには、楽しくて、わくわくする自然の叡智がいっぱいだ。



ニッポンのものづくりってすごい!

和紙をつくる紙すき、からくり人形、瀬戸もの…。日本に昔から伝わるものづくりが世界中から注目を集めている。どれも手先の器用な日本人ならではの技ばかり。「愛・地球博」の会場でも披露されるよ。



空が教えてくれること

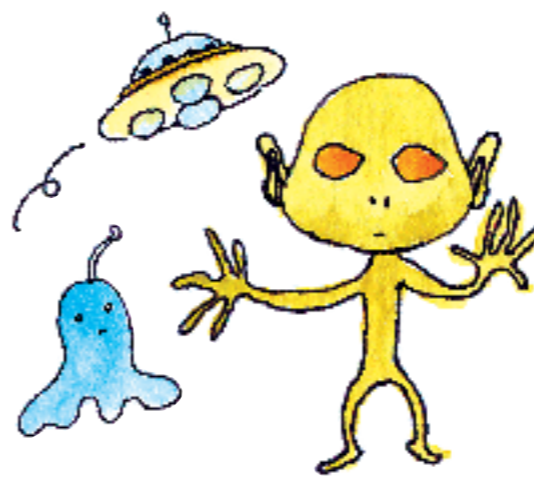
渡り鳥は、太陽や星座の位置、体の中にある磁石で自分の飛んでいく方角をはかっているといわれている。だから、迷子にならずに飛んでいけるんだね。人も、天体を観測して自分の位置を確認したり、天気を予測して農作物を育ててきた。時計やカレンダー（暦）も、太陽や月の動きを観察してつくられたんだ。



ぼくらの想像力は宇宙船に乗って

宇宙はどうやってできたのだろう？ この地球以外に、生命体が棲む惑星はあるのかな？ 人類の宇宙への興味は尽きない。SF映画や小説の世界を飛び出して、宇宙旅行に出発する日も、もうすぐやってくる！

H.G.ウェルズ(1866～1946)
ウェルズが書いた小説『宇宙戦争』が、1938年、アメリカでラジオ放送された。これを聴いていたみんなが本当の話だと思ひ込み、あわてて外に飛び出して街が大パニックになった。



ココにも注目!

街を自然でいっぱいにして!

文明が発達するにつれ、街から少しずつ自然が消えていった。このままではいけない! ビルの屋上に人工の緑地をつくったり、街の一角に野生の生き物が暮らせる自然空間を復元する試み（ビオトープ）が始まっているよ。



祭りはどうして始まったの?

お祭りは、もともとは神様や自然に感謝する宗教的儀式的意味を持っていた。でも最近では、単に人がたくさん集まって、にぎやかに行われるものも多い。一年に何度かしかないお祭りは、思い出がいっぱいつくれる楽しい行事だね。

ぼくらの町自慢を始めよう

ぼくたちが住んでいる町には、どんな名物や産業があるか、探してみよう。ほかにはない独自の文化は、とても貴重なもの。どうしてその名物がつくられるようになったのかを探るのもおもしろい。世界に自慢できるものはあるかな?

